

2013年11月20日

世界最大記録容量670GBの2.5インチハードディスク量産開始

昭和電工株式会社（社長：市川 秀夫）は、今月より、2.5インチサイズとしては世界最大（注1）となる1枚当りの記録容量が670ギガバイトのハードディスクの量産を本格的に開始いたしました。現在、2.5インチ、3.5インチサイズのハードディスクにおいて、垂直磁気記録方式（注2）第6世代（注3）の量産を中心に行なっておりますが、今般の第7世代2.5インチの量産開始により、一層進む大容量化をリードいたします。

当社は世界最大のハードディスク専門メーカーとして、大記憶容量のハードディスクの安定供給に努めるとともに、世界をリードする技術の開発にも取り組み、質・量の両面においてお客様のご期待にお応えしてまいります。

以上

（注1） 2013年11月現在(当社の調査)

（注2） 垂直磁気記録方式：ハードディスク記録容量の大幅な拡大を可能にする技術。従来の面内記録方式がディスク面に水平に磁気を記録するのに対して、垂直磁気記録方式は縦方向に記録するため、記録密度を大幅に高めることが可能。

（注3） 当社の垂直磁気記録方式ハードディスクは、記録容量に応じて次のとおり区分しています。

（単位：ギガバイト/枚）

	2.5インチ	3.5インチ
第1世代	80	160
第2世代	120	250
第3世代	160	334
第4世代	250	500
第5世代	334	750
第6世代	500	1000
第7世代	670	

◆ 本件に関するお問合せ先：昭和電工（株）広報室 03-5470-3235

